

こぶしだより

1997年6月30日(月)

発行 第205号

こぶし作業所

宇都宮市柳田町1401

☎0286(62)1911

本当にありがとう!!

ひろがれコンサート

1000名もの人々が参加!

大きく大きくふくらんだ人の輪

平成9年6月26日という日は、一人一人にとって忘れることの出来ない日になったと思います。

この日は、夕方からドシャブリの雨、しかしそんな大雨も、会場の多くの来場者や、ボランティアの熱気あふれる思いで少しも気になる事はありませんでした。

「ひろがれコンサート」によって、みんなが一つになり、大きな声で歌い、知らない者同志が知り合う事が出来ました。そして、みんなの歌こえが一人一人に勇気と希望を与えてくれました。

今回のコンサートを通して、大きく大きくふくらんだ人の輪を宝に、そして勇気と希望を胸に、げやき作業所づくりががんばっていききたいと思えます。

これから、なお、いっそうのご協力、ご支援をよろしくお願いします。

広告掲載 1000口以上

チケット販売 1200枚以上

今回の第2ひろがれコンサートは、不安をいっばいかえながらのスタートとなりました。が、次々と後援や協賛、協力をいただく中で、徐々に希望の光が見えはじめました。

こぶし、げやき作業所両後援会や、宇都宮地区労を中心に、ヘーコーパックの皆さん等、地域の人々からも協力を



こぶしの実践

買物訓練

買物訓練は、年8回、大きな行事のない月の、第四日曜日(給料日の次の日曜日)日曜作業所の中の主なとりくみとして行っています。

この買物には毎回数名のボランティアの方が参加して下さいます。

多くの仲間たちは、この買物が本当に楽しみのようです。ちょっとオシャレをして、好きなボランティアさんと会えるのを楽しみにしている人もいます。自分が働いて得たお金で、欲しい物を買う!そ

の喜びを実感したいの、仲間たちは、その日が近づくと、折り込みチラシを眺め、品定めに余念が無くなり、家族と一緒に何を買おうか相談したりもします。時には台所でのお母さんのつぶやきを耳にして「今度はザルを買ってやろう!」と心秘かに決心する人も。

買物は、このところ駅東イトーヨーカドーが定番になりました。

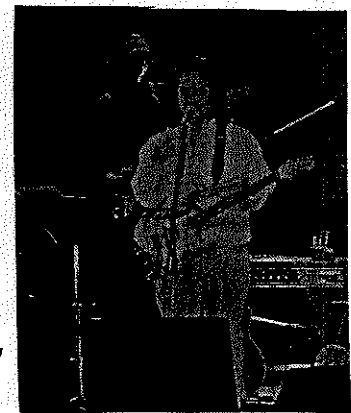
なかなか自分の要求を出せずにいる仲間たちも、1対1で食料品売場に行ってみたら、さっとジュースに手が伸びて「あ、欲しい物があるんだ。」と気付かされました。

いつも集団での買物で見落としがちな障害の重い仲間への援助も要求の掘り起こしと共に強化されなければなりません。また、私たちには「毎回同じ物でムダ使いだナア。」と思う事が、実際、仲間にとって重要な要求の出发点であったり、そこから要求の幅を広げる事で、生活の中や、労働にも意欲が表われたりします。

働くこと、自分の給料、そして自分で自分の好きな物を

い中チケットを一枚でも売ろうと、がんばってくださった方、コンサートのお思いを、多くの人々に語ってくださった方など、さまざまなご協力、本当に、ありがとうございます。

(成田)



10時に到着し、8、9グループに分かれ、各々買物をし、店内レストランで食事(3年目)、そして昼すぎ作業所に戻ります。

自分でさっさと買う人、家族に頼まれた食材の買い出しをする人、「今日は買わねえ」と、ウィンドウショッピングを決め込む人、何より食事が楽しみな人、いつも同じ物を買う人、みんな思い思いに時を過ごします。長い間のおつき合いで、レストランでも快く対応してくれたり、本売場では、仲間の支払いをじっとニコニコ見守って下さった...

7月のこぶし

27(日)	26(土)	25(金)	21(日)	20(土)	19(金)	18(金)	17(木)	13(日)	12(土)	6(日)	5(土)
休所	休所	休所	振休	休所	休所	休所	キャンプ	休所	休所	休所	休所
アイスバト	バザール	(25日にステージ)									

お祝い

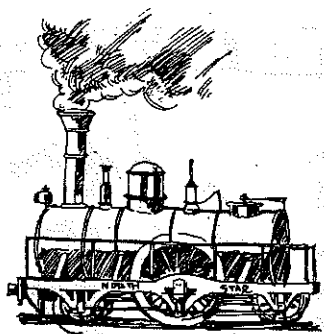
7月2日、職員金田さん夫妻に女の子がうまれました。3400g。母子共に健康だそうです。おめでとうございませ〜す。お名前「風花」です。ムツブローエンのお孫さんと同じネ!

買う、その事を実感として味わえるよう、賞金の大幅アップも加え、とりくんで行きたいとおもいます。(鈴木)

# 第4回 けやきまつり

第4回けやきまつりは、6月15日(日)に、芳賀町農業者トレーニングセンターで開催されました。

当初の計画では、まつりの会場は施設を地域の方々に開放し理解していただくために、けやき作業所を予定していましたが、しかし、まつりの当日の天気は予報によると雨という事なので、作業所内だけでは、200人を越す来客者の対応は無理で迷惑をかけてしまうかと判断で急きょ会場をトレーニングセンターに変更しました。突然の会場の変更により来客が減少してしまうのではないかと不安の中で、まつりを迎えました。



10時を過ぎ、まつりが始まりしました。式典の芳賀ロマン太鼓の勇壮な太鼓の響きが会場全体に響きました。太鼓の音につられるかのように、お客様が徐々に増えてきて、

会場の椅子席は埋まってしまいました。ステージは太鼓に続き市貝町の「みどり舞踊会」による踊りが披露されました。次に、先月行なわれた喜納昌吉コンサートがきっかけで交流が始まった沖繩県人会による沖繩舞踊と民謡のステージです。「花」や「ハイサイおじさん」等コンサートで覚え

た曲がかかる、仲間も一緒に歌い踊り、会場全体が盛り上がりました。また、沖繩県人会は、模擬店にも沖繩郷土のお菓子等を出店していただきました。

後午からはバンド「J.B.」によるベンチャーズサウンドの演奏で音楽に合わせて一緒に踊る仲間もいました。仲間のステージでは、こぶしとけやきの仲間が舞台に上がり、いつも歌っている曲を披露しました。そして最後は、楽しみにしていた抽選会で、けやきまつりの幕を閉じました。

また、模擬店の方も、沖繩県人会の店、恒例の焼きそば、わたあめ等に加え、市貝町の高田さんの協力により、串焼きとモツ煮込みの店も出店し、どのお店も盛況で、お昼過ぎ

には品切れになりました。今年のはけやきまつりの後援に、芳賀町自治会、市貝町、益子町、芳賀町の各社会福祉協議会が、なって下さったおかげで、けやき作業所の関係者ばかりでなく地元の方や益子養護学校の生徒さんやボランティアなど270名近くの方が来られました。このようにたくさんの方がけやきまつりに来られたのは、けやき作業所がこの地域に根付き理解されているのだと感じました。

最後にはけやきまつりに協力してくださった舞台では、沖繩県人会・みどり舞踊会・J.B. 4・芳賀ロマン太鼓の方々、模擬店では芳賀J.R.C.・宇都宮大学生・ホンダ労組・高田様、その他けやきまつりを宣伝していただいた方々、皆様のおかげでけやきまつりが成功のうちに終了することができました。ありがとうございました。



(田島)

# みんなので大地

97 6月

予算編成の過程で、グループホームの補助金が切られたという状況を聞いていました。

すでに四月から障害者が入居しているグループホームもあり、事態は深刻です。

けやき作業所の補助金申請も内示が大幅に遅れていました。今日の状態までは予測していませんでした。

厚生省汚職にからみ、申請が例年に増して細かい指摘がありました。老人ホーム関係が特に大変だという話でした。そして6月20日(金)、申請の30%の内定が降りま

最後にはけやきまつりに協力してくださった舞台では、沖繩県人会・みどり舞踊会・J.B. 4・芳賀ロマン太鼓の方々、模擬店では芳賀J.R.C.・宇都宮大学生・ホンダ労組・高田様、その他けやきまつりを宣伝していただいた方々、皆様のおかげでけやきまつりが成功のうちに終了することができました。ありがとうございました。

「(1)障害者プランと整合性のある施設建設であること。(2)県で設定した福祉圏の中で、同一施設がある場合は認めない。したがって増築、改築は認めない。」

と、いうことだそうです。

(1)と(2)の落差があり過ぎて声も出ません。県央、県南では今後施設建設はないといっているようなものです。

私たちが申請の理由書で明らかにした、芳賀地域の二百数十人の在宅(全くなんの社会参加の条件のない)知的障害者はどうなるのでしょうか。そして毎年卒業する十人前後の益子養護卒業生。特殊学校の仲間も一般雇用が困難になっているといえます。

厚生省の施策にとつともな大きな変化があったようです。おそらく全国の障害者団体が、反対ののろしを上げるでしょう。障害者の実態と、

私たちの努力をふみにじる今回の措置に対し、決して許す事はできません。

(鬼やんま)

## 仲間自治会

### 役員選挙

去る三月二十八日、けやき作業所仲間自治会の役員選挙が行われ、今年度の役員が決まりました。

今年は、定数4名のところ5名が立候補しました。立合い演説会には全員の仲間が集まり、候補者一人一人の思いを真剣に聞き投票となりました。普段は言葉の少ない仲間も、投票用紙に印刷された候補者の写真をしっかり見て、自分の意志で○や×をつけることができたようです。

新役員は以下のとおりです。惜しくも新人は破れてしまいました。それでもなかなかの混戦でした。当選した役員さんは、仲間全員の為の楽しい自治会づくりをしてほしいと思います。頑張ってください！

- 会長) 直井 信也
- 副会長) 関本 正子
- 会計) 菊地 宣行
- 鎌田 臣一

(塩入)

